



Title	The association of hypotension with the insertion of an abdominal retractor during lower abdominal surgery in pediatric patients: a retrospective observational study
Author(s)	中山, 理加
Journal	2015
URL	http://hdl.handle.net/10470/31325

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2881 号	氏 名	中山 理加
審 査 委 員 会	主 査 教 授	山本 雅一	
<p>論文審査の要旨 (400 字以内)</p> <p>単回使用開創器：ウーンドリトラクター (Alexis(R) Wound Retractor (Applied Medical 社) 以下 WR) は小開腹術の創の縮小を可能とした手術器具である。過去 WR を使用した小児手術において、WR と術中低血圧の関連性について検討した。</p> <p>対象は下腹部開腹手術を受けた 4 歳未満の全 161 症例である。結果として、年齢が若年であるほど、また鉤つき開創器と比べて WR を使用した方が、下腹部開創操作時の血圧低下が起こりやすいことが示された。この傾向は若年で WR を傍臍切開へ使用する新生児壊死性腸炎や腹壁破裂、より年長時に下腹部正中創へ使用した急性虫垂炎や卵巣嚢腫等症例では認めず報告もなかった。血圧低下の機序として、腹腔内インナーリングの大血管圧迫やシース牽引による間接圧迫による静脈渾流障害が考えられた。年少児の下腹部正中切開手術で WR を使用する際には血圧低下に注意する必要があることが示唆された。小児麻酔における新たな知見であり、価値のある研究である。</p> <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			